茨城県ＰＴＡ連絡協議会

目　　次

１面　【特集】思春期の子どもとの関わり方
親子で確認　防災のいろは
県や関係機関・団体との連携
大洗町女性ネットワーク委員会活動紹介
２面　みんなで創る・つながるPTA活動（日立市P連）
家庭教育実践事例集「愛の記録」紹介
PTA活動・家庭教育・相談窓口掲載HPのご紹介
（一社）茨城県ＰＴＡ安全互助会　他

われら茨Ｐ連

VOL.134　令和４年２月10日
発　行　茨城県ＰＴＡ連絡協議会
編　集　広報委員会
事務局　茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号
茨城県三の丸庁舎３階
TEL：029-227-4779
印　刷　野崎印刷紙器株式会社

【特集】アドラー流 思春期の子どもとの関わり方

心理学講師・カウンセラー　長谷 静香 先生

幼かったわが子が、気付くと「うるさい」「別に」「関係ないでしょ」という言葉を発し態度も変わってくる。変化に戸惑い、どう関わっていけばいいのかと悩む方も多いのではないでしょうか。

まず知っておいていただきたいのは、これは、成長段階において必要な変化であり、この変化について、彼ら自身も自分でもどうしていいか分からないまま行動しているということ。人は常にどこかに所属したいと思い、居場所を求めています。しかし、思春期の子どもはそれを上手に伝えることができず、不適切な行動を起こしているのです。だとしたら、『彼らは、不適切な行動を通して「支援要請」しているのだ』という翻訳する力が親には必要になってきます。

子どもとの関係構築において大切なものが『勇気づけの関わり』と『共同体感覚の育成』です。共同体感覚とは、共同体（家族・学校・地域・国など）の中でのつながり感覚とも表現されます。勇気づけは、当たり前のように目立たないことに注目し声をかけること。上下ではなく横の関係で接します。親だからといって支配し保護するのではなく、一人の人格ある人間として、尊敬・信頼した態度で接する。「共同体の中に居場所があり、世界は安全であなた自身も他者も信頼できる存在なのだ」と伝え、その感覚を育てていくことが重要です。

しかし、思春期の子どもは、居場所を適切な方法で見つけることができず、不適切な方法で見つけようとする場合があります。一つ目は、注目（子どもは周囲の関心を引くために不適切な行動を起こす）。二つ目は、権力闘争（子どもは関心が引けないと親に挑戦してくる）です。このような場合、以下の４つの対応法がお勧めです。

①尊敬・信頼・共感の態度で接する。親には言いたくない、踏み入れてほしくないこともあります。詮索せず受け入れましょう。②不適切な行動には注目せず取り合わない。注目した行動は強化され増えていきます。あえて注目せずさらりと流しましょう。③感情的にならず気持ちを伝える。親が迷惑をこうむることがあれば、その気持ちを淡々と冷静に伝えましょう。④適切な行動に注目し声をかける。勇気づけに満ちた言葉や態度で接しましょう。

思春期は自立期です。親の束縛から離れ、友達の方が大切となり、親よりも体験から学ぶ時期です。忍耐を持って見守りましょう。また、家庭、学校とは別の第三の空間が必要な時期でもあります。子どもの世界を守ってあげることも大切。もちろん、法に触れたり、自他を傷つけたりする場合は毅然と振る舞うことも重要です。

アドラーは『思春期のトラブルの最も優れた予防手段は、友情を育てることである』と言っています。「あなたの居場所はここにあり、かけがえのない存在なのだ、そして私はあなたの仲間なのだ」と言葉は控えめに態度で伝えていくこと、親友・仲間として対話することこそ、思春期の関わりとして大切なのではないでしょうか。

親子で確認　防災のいろは

㈱クレバークーン常務取締役　増田 和順 先生

今年度の茨城県ＰＴＡ振興大会は、防災をテーマに豪雨による未曽有の被害を受けた常総市での開催を予定しておりました。しかし、新型コロナウイルスへの感染の心配がつきないことから、オンデマンド配信に切り替えての開催とさせていただきました。講師の増田和順先生は、伝えたいことを全て話すには９０分を１２コマでも足りないとおっしゃっていました。災害とは何か、そしてその恐ろしさや備える上で大切なこと、さらに災害時のスマホの使い方を親子で確認しておけば、家族との連絡、救援要請、情報収集はもちろん、懐中電灯にもなり、非常に便利な道具になりうること、日頃から子どもとの会話を大切にし、お互いを理解し、敬う気持ちを持つことが、万が一被害にあってしまったときに大きな力を発揮することなど、大切なところを厳選して話してくださいました。概要は、本会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。また、公開終了後も会員ページにて動画の視聴を可能とする予定であります。（教育問題委員会より）

県や関係機関・団体との連携

地域を編む 孤立０プロジェクト 合同研修会

（茨城県青少年育成協会との連携）

詳細は、本会ホームページをご覧ください。

主な参加協議会等のご紹介

茨城県家庭教育推進委員会
茨城県感染症対策委員会
茨城県いじめ問題対策連絡協議会
茨城県子どもを守る１１０番の家ネットワーク
茨城県要保護児童対策地域協議会
茨城県安全なまちづくり推進会議
茨城県図書館協議会
学校給食会広報編集委員会
茨城県放課後子ども総合プラン・地域の教育支援体制等構築事業推進委員会
子どもの豊かな学びと育ちを支援する教育関係団体茨城連絡会
茨城県ひきこもり相談支援連絡協議会
茨城県就学前教育・家庭教育推進協議会
茨城県食育支援連絡会
ケアラー支援に係る勉強会　他

〈大洗町女性ネットワーク委員会活動紹介〉町長・教育長との懇談会

「ざっくばらんにいきましょう！会話しましょう。」という町長の言葉から始まった懇談会は、活気ある雰囲気で行われました。私たち大洗町女性ネットワーク委員会は、毎年町長・教育長との懇談会を企画し開催しています。アンケートから寄せられた「通学路が心配～、子どもが減っているけど大丈夫？子育て支援は変わる？」等、沢山の意見を伝えました。町長は対話を大切にしたいと、丁寧に意見交換してくださいました。また教育長からの、町の魅力「海」を生かしたこれからの教育構想は、とても興味深く熱意を感じました。

コロナ禍での開催は制限がありましたが、町の協力もあり動画配信の予定となりました。初めての動画編集に悪戦苦闘中ですが、一人でも多くの保護者に見ていただけるよう頑張っています。

今後も、今できることを探して楽しく活動していきたいと思います!!

みんなで創る・つながるＰＴＡ活動

日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会
会長　草地　学

令和２年度に日立市Ｐ連では、コロナ禍に伴い様々な学校行事が中止等になり子どもたちの思い出が少なくなっているため、新事業として市内41校のオリジナルの動画を創るプロジェクトを実施しました。事業の実施にあたっては、動画作成に伴う撮影や編集、ナレーションやパッケージデザインなど専門的な要素が必要になることをＰＴＡでどう対応していくかでした。そこで多くの人で構成されるＰＴＡの「人のつながり」を最大限に生かす事で解決しました。市Ｐ連役員が単Ｐや地域、友人等のつながりを生かすことで「子どもたちのためなら」と多くの仲間に出会うことできました。最終的には40人のメンバーが集まり、「いばらき国体のマスコット」の生みの親のミウラナオコ氏、茨城放送のパーソナリティーのたかとりじゅん氏などプロの方にもご支援いただけました。改めて、ＰＴＡ活動は一人ではできない、多くの仲間と手を取り合い、思いを共有することを学びました。

※事業の内容については、茨城県ＰＴＡ連絡協議会の振興大会動画をご覧ください。

「愛の記録」茨城県教育長奨励賞

卵焼き
筑西市　保坂　美沙

私は子育てについての本や、育児書を読んだ事がありません。なぜなら、母のように子育てをしたいからです。私が幼い頃から、母はとにかく明るく、自分に素直な人でした。

両親は共働きで、母はフルタイム。毎朝満員電車にゆられ、誰よりも早く出社し、お茶の用意や花への水やりなど、皆が気持ち良く仕事にとりかかれるように気遣いを心がけていたと聞いています。仕事が生きがいのような人です。そんな生活の中、小学校三、四年生の頃だったでしょうか。私は母になかなか言い出せない家庭科の宿題がありました。「一番好きなお母さんの料理」という作文です。題名のとおり、お母さんがいつも作ってくれる一番好きなメニューについて感想を書くというものでした。基本的に食事の用意は祖母がしてくれていました。さといもの煮ころがしや、さばのみそ煮など、何でも作ってくれました。朝はいつも同じメニュー。焼き魚に、ほうれん草のおひたし、納豆にみそ汁。甘い卵焼きもありました。私はこの甘い卵焼きがお気に入りで、一番最後に食べるとホッとしたものでした。今思い起こすと、あのなつかしい食事のおかげで私は目を覚まし、重いランドセルもひょいと背負って一日も休まずに学校へ行けていたような気がします。

このように祖母の料理についてはすらすらと出てきましたが、母の料理が思いつきませんでした。さらに、その作文は次の授業参観で発表することになっていました。小さいながらも母に恥をかかせてはいけないと気合いを入れ、帰宅した母に声をかけたところ、

「お母さんの料理？」

疲れ切った母の顔が更にくもりました。

「いつも作ってくれるものだって。私の一番好きなものだって。発表もしないといけないし。」

心配する私の顔を見て、

「先に寝ていなさい。」

と自室に入ってしまいました。私は母の言葉でもっと不安になりました。

次の日、朝目覚めるといつもの朝の料理のにおいがただよっています。食卓につき

「いただきます。」

とはしを取ると母がやってきました。

「色々考えたけれど、やっぱりこれだよね。」

と甘い卵焼きを差し出しました。仕事仕事で朝が早く、食事の用意をしてやれないことを気にかけ、せめて一品だけでも、と卵焼きだけを焼いて、家を出ていったことを初めて知りました。一番好きで、一番後に食べていた卵焼き。それを母が作ったものだと分かると、より美味しく、あたたかい気持ちになったのを覚えています。

（後略）（作者のご了解をいただき、以下を略して掲載させていただきました。）

入賞者の皆様については、本会ホームページに掲載しております。下記ＱＲコードよりお入りください。

三行詩

愛の記録

PTA活動・家庭教育・相談窓口掲載HPのご紹介

茨城県教育委員会生涯学習課HP
○令和3年度PTA指導者研修資料
○児童生徒の携帯電話・スマートフォン・携帯ゲーム機等の安全な使用の推進に向けた取組
家庭教育応援ナビ「すくすく育て いばらきっ子」
○各相談窓口へのアクセス
・茨城県 いじめ・体罰解消サポートセンター
・子どもホットライン
・いばらき子どもSNS相談
・子どもの教育相談
・発達が気になる子どもの教育相談
・いばらきこころのホットライン
・少年サポートセンター
・茨城いのちの電話　他
○子育てに役立つマンガや動画
○子育て相談Q&A
○子育てアドバイスブック

子育て情報満載！

家庭教育応援ナビ すくすく育て いばらきっ子

令和３年度日本ＰＴＡ全国協議会　年次表彰式

受賞団体・個人

優良ＰＴＡ文部科学大臣表彰
大子町立生瀬小学校
父母と先生の会
五霞町立五霞中学校ＰＴＡ

日本ＰＴＡ全国協議会会長表彰（団体）
日立市立助川中学校
父母と先生の会
かすみがうら市立
霞ヶ浦中学校ＰＴＡ

日本ＰＴＡ全国協議会会長表彰（個人）
森山　克彦
飛田　正樹
佐野　由美子　敬称略

一般社団法人茨城県ＰＴＡ安全互助会の紹介

茨城県ＰＴＡ安全互助会とは

ＰＴＡ会員等が、ＰＴＡ活動中にケガ・病気・死亡等に至ったときや、ケガを負わせたり物損等の事故を起こしたときに、共済金や見舞金を給付する互助組織です。また、事故等の未然防止のための安全普及啓発活動に助成金を給付しております。

共済金・見舞金の給付例

・ＰＴＡ主催のソフトバレーボール大会で捻挫した。
・運動会でＰＴＡ種目に参加しアキレス腱を断裂した。
・ＰＴＡ奉仕作業で植え込みの除草作業中、蜂に刺された。
・ＰＴＡ奉仕作業で刈払機を使用中に小石が飛び体育館の窓ガラスを破損した。

安全普及啓発活動の助成例

反射安全ベストを着用して登校児童生徒への言葉かけ【石岡市立園部中学校】

「落語で学ぼう！交通安全」落語家による交通安全落語鑑賞【神栖市立波崎第三中学校】

防犯ベスト・防犯ジャンパー着用してのあいさつ運動【水戸市立飯富中学校】

防犯ベスト着用しての落ち葉掃きボランティアと下校見守り【水戸市立笠原中学校】

編集後記

広報紙「われら茨Ｐ連」１３４号を無事発行することができました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

コロナ禍でも、子どもたちは日々成長しています。私たち大人も、今までにない「新しい生活様式」への戸惑いはありますが、親としての「学び」を進めていきたいものです。

これからも、学校、家庭、地域が共に寄り添い、共に歩んでいきましょう。

〈広報委員会　小野瀬　秀聡〉

ごあいさつ

会長
畠山　佳樹

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス禍が続く中、子どもたちのために日々さまざまな工夫を凝らし、ＰＴＡ活動に励んでいただいていることに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、私たちＰＴＡもコロナ禍をきっかけにして大きな転換点にきております。それを踏まえ、ホームページの刷新や広報紙の全会員配付、研修会の動画配信など，役立つＰＴＡとなるために新たな手段を模索しているところです。今後は、ＳＮＳ等の活用により、県内会員約１９万人の皆様の意見をもっと集め、外部への意見発信強化や県内横断的な組織の活性化につなげたいと思っております。本年も、子どもたちのために、引き続きよろしくお願いいたします。

【お知らせ】本会ホームページ「会員ページ」がスタートします。トップページ「会員ページ」をクリック➡「一般会員の皆さん」をクリック➡パスワード「　　」を入力。これまでの動画の視聴ができます。